

New Growth 2030 - Breakthrough as One Kumon -



KUMONが目指す長期ビジョン

2008年のKUMON創立50周年に、これからの50年に向けて「長期ビジョン」を定め、実現に向けた「2つの挑戦」を全社で確認し、歩みを進めてきました。

長期ビジョン

世界のあらゆる国と地域で、KUMONメソッドで学ぶ機会を提供し、学習者が夢や目標に向かって、自分から学習している状態を目指す。

2つの挑戦

- 広がり：世界のあらゆる地域や世代の一人でも多くの人に学習機会を提供する。
- 深まり：誰もがその能力を最大限に伸ばすことができる学習法を追求する。

2026-2030グループ中期経営方針

『New Growth 2030 - Breakthrough as One Kumon -』

変化の激しい時代だからこそ、私たちは「New Growth 2030」という中期経営方針を掲げ、KUMONのこれまでの歴史を大切にしながらも、未来に向けたさらなる成長を目指してまいります。副題『Breakthrough as One Kumon』には、世界中の社員、指導者、そしてパートナーと一丸となって新しい価値を創造し、あらゆる教育課題・社会課題の解決に向けてさまざまな壁を突破していきたいという決意を込めています。

2030年のありたい姿

『New Growth 2030』で目指すものは、2030年のKUMONグループの「ありたい姿」の実現です。

公文式の実践を通して

- 一人ひとりにあった、学ぶ楽しさと成長実感を届けてくれる存在
- 地域に根差した形で学びを軸として社会課題の解決に貢献する存在として、家庭/顧客から、教育機関から、そして社会から認知されている

KUMONが取り組む3つの挑戦

2030年の「ありたい姿」に向けて、3つの挑戦を柱として進んでいきます。

1 公文式のさらなる価値向上への挑戦

一人ひとりに対して学習効果をより高められるように、これまで培ってきたものを継承・進化しながら、公文式学習とサービスの価値を向上させ続けます。

公文式においては、公文式指導者や指導に携わってくださる方々の「人の存在」が何より大切であり、デジタルを活かしながらもよりヒューマンタッチなKUMONとして、一人ひとりに成長実感をこれまで以上に届けていきます。



2 One Companyで地域に根付いた展開への挑戦

KUMONグループには、公文式教室を中心とし、様々な施設や学校への公文式導入事業や、通信学習、生涯学習としての書写事業、書籍や知育玩具など出版事業、認知症の維持改善・予防に向けた学習療法事業など、さまざまな事業・サービスがあります。

KUMONグループがもつ様々なサービスを、多様な世代や地域のニーズに応じた最適なKUMONの学びとして届けられるようにしていきます。



3 学びを軸とした社会課題解決への挑戦

「教育を通じて社会に貢献する」という考えのもと、多くの施設・団体・財団、さらには行政・自治体の皆さまと連携・協働し、国や地域を問わず様々な課題を抱える方々に学習機会を届けてきました。

多様化する社会において、個人や社会が抱える課題により学ぶ機会を得にくい方々に向けて、より多くのパートナーとの連携・協働を広げながら公文式学習を届けていきます。そして、社会課題の解決にこれまで以上に貢献していきます。



これからもKUMONは一人ひとりの未来の成長の物語を紡いでいきます。